

保存版

がんばろう！家庭学習

家庭学習の手引き



邑楽町立中野小学校

中野小学校保存版

「がんばろう！家庭学習」の活用について

小学校の学習は、将来、児童が社会人として自立する上での基礎となる大切なものです。学校では、子供たちの学習内容が定着するように努力していますが、学習時間に限りがあるため、反復練習を必要とする学習などは家庭での繰り返し練習が必要となってきます。学校での学習内容を家庭で振り返ることは、基礎学力の定着にとっても効果的なのです。

また、家庭学習を習慣づけることで、学習した内容が身につくだけでなく、

- * 学習内容が「わかる」「できる」ようになって、自信がついてくる。
- * 毎日の学習習慣が当たり前になると、けじめある生活態度が身につく。
- * 自律し、やるべきことができる意志の強さが身につく。

なども期待できます。

家庭学習の内容は、自分自身で決めることが望ましいのですが、「何をすればいいのか、わからない」「どうやればいいのか、わからない」と自分で決められない場合があります。また、家庭学習を習慣化するためには、家族の協力も必要です。

この『がんばろう！家庭学習』では、家庭学習のポイント・学年別の手引き・家庭学習の計画表（例）を載せました。子供たちには、学級活動の時間に家庭学習の取り組み方についての指導をしました。

子供たちと話し合っ、それぞれのペースに合わせた＜継続できる家庭学習＞に取り組んでいってください。

<目 次>

○家庭学習の約束、時間のめやす など	・・・・・・・・・・・・・・・・	p.1
○低学年用手引き・計画表	・・・・・・・・・・・・・・・・	p.3
○中学年用手引き・計画表	・・・・・・・・・・・・・・・・	p.5
○高学年用手引き・計画表	・・・・・・・・・・・・・・・・	p.7
○中学校の家庭学習について	・・・・・・・・・・・・・・・・	p.9

平成26年（2014） 10月

作 成 邑楽町立中野小学校

* 中野小学校のホームページに
同じものを掲載しています。

★お子さんと一緒に読んでください。★

家庭学習の約束

- ① 毎日 決めた時刻に、決まった場所で勉強する。
- ② 毎日 決まった時間（めやすを参考に）やる。
- ③ 勉強する場所は、整理整頓をする。
- ④ 勉強するときは、テレビ（音楽）は消す。
- ⑤ 字は、ていねいに書く。
- ⑥ 終わったら、家の人に見てもらおう。答え合わせする。
- ⑦ 次の日の学習の準備をする。

学習時間のめやす

★学校の宿題を含めて・・・

- ◆ 1・2年 20分以上
- ◆ 3・4年 40分以上
- ◆ 5・6年 60分以上

あくまでも、めやすの時間です。家での生活事情によっては、2回くらいに分けて取り組んでもいいでしょう。大切なのは『**集中して学習すること**』です。

「**ながら学習**」（食べながら・テレビ見ながら・音楽聴きながら）もしないようにしてください。

家庭での援助

- ◇子どもが 落ち着いて学習できる場をつくる。
＜テレビを消す、片付けるなど＞
- ◇子どもが学習していることに興味をもち、声をかけてはげましたり、見守ったりする。
- ◇子どもが学習したことに目を通し、努力を認める。
「最後までがんばったね。」
「言われなくても、勉強したね。」
- ◇子どもが聞いてきたら、できる範囲でいいので応える。

発達段階による、家庭学習に向かう姿

低学年	中学年	高学年
<ul style="list-style-type: none"> • 学校の宿題ができる。 • 宿題以外にも、少しずつ自主的な学習ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 学校の宿題が、確実にできる。 • 宿題以外にも、自主的な学習に取り組むことができる。 • 自分で答え合わせができる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 計画的に家庭学習に取り組むことができる。 • 今の自分に必要な学習を考え、工夫して取り組むことができる。 • 翌日の授業に必要なだと思う学習を予習できる。

家庭学習での最終目標は？・・・宿題の有無に関わらず、**予習・復習**をすること。

★★中野小学校では、宿題以外の学習を **がんばり学習** とよんでいます。★★
がんばり学習用ノート（担任より指示します）にやっていきましょう。

がんばり学習の内容（一例）

国語関連	算数関連	その他
<ul style="list-style-type: none"> • 音読（宿題とは別に） • 漢字練習（ひらがな・カタカナ練習、ローマ字練習なども） • 言葉集め、熟語集め • 教科書の文を書き写す • 日記を書く • 詩を書く • 読書（感想をメモする） • 辞書を使って意味調べ • 辞書を使って漢字調べ • 新聞を読んで簡単な感想を書く • 新聞づくり • ことわざ調べ、敬語調べ • 短歌・俳句づくり 	<ul style="list-style-type: none"> • 計算練習（教科書問題、ドリルの問題、プリントの問題など） • 百マス計算 • 教科書の文章問題をもう一度解く • 授業でやったことをまとめる • 定規やコンパス、分度器等を使って作図する • 生活の中から、算数に関係するものを調べる • テスト問題をもう一度解く 	<ul style="list-style-type: none"> • ピアニカの練習 • リコーダー練習 • 草花の栽培・観察 • 生き物の飼育・観察 • 理科・社会科の授業で、その日の学習内容をまとめる • 理科の調べ学習（観察・実験、新聞作り） • 社会科の調べ学習（地図作り、新聞作り） • 家庭科の調べ学習、実践 • 毎日英語でもあいさつ • 英語の歌を歌う

継続は力ない！

★各学年ごとの手引きもみてください。★

ていがくねん かてい 低学年の家庭学習

いえの人といっしょによみましょう。

- ★まずは、しゅくだいをしましょう。そのあと、がんばり学しゅうをしましょう。
- ★まい日20ぷんいじょうは、学しゅうしましょう。
- ★テレビ・ゲームのスイッチは、きってやりましょう。

かてい学しゅうのまえに・・・

- ◆がっこう学校からのおてがみは、いえの人にわたしましたか。
- ◆べんきょうするばしょは、かたづいていますか。
- ◆しせいやえんぴつのもちかたは、ただしいですか。



こんな ないようを、こんなやりかたで やってみよう!

ないよう	やりかた
○ もじのれんしゅう (かたかな、かん字)	・ならったかん字やかたかなを、かきじゅんやかたち、はね・はらい・とめなどに きをつけて、れんしゅうする。
○ きょうかしよの文をうつす。	・ならっている文を、「,」「。」のばしょにきをつけてうつす。
○ にっきをかく。	・その日にあっただきごとを、よむ人につたわるようにかく。
○ どくしよする。	・としよしつでかりた本や、おきにいりの本をよむ。 ・かんそうなどをかいたり、おうちの人と本のはなしをしたりする。
○ きょうかしよやドリルのもんだいをやる。	・がっこうでべんきょうしたところを、もうどやる。 ・ドリルでやったもんだいを、もうどやる。
○ けいさんれんしゅう (たしざん、ひきざん、かけざんなど)	・けいさんカードのけいさんを、ノートにかいてけいさんする。はやく正しくできるようにする。 ・カードをみてこたえあわせする。

かてい学しゅうのあとには・・・

- ◎おうちの人にみせます。
- ◎あしたのよういをします。・・・きょうかしよ、ノートをそろえます。
えんぴつはけずって、5～6本いれます。
けしごむもわすれませぬ。



か て い が く し ゅ う け い か く て い が く ね ん
家庭学習の計画（低学年）



いろをぬって、見やすいけいかくをたてよう。

べんきょうするじかん・・・赤 ならいごとのじかん・・・青

	月	火	水	木	金
3時					
4時					
5時					
6時					
7時					
8時					
べんきょうするじかん					

か て い 中学年の家庭学習

家の人といっしょに読みましょう。

- ★まずは、宿題をしましょう。その後、がんばり学習をしましょう。
- ★毎日40分以上は、学習しましょう。
- ★テレビ・ゲームのスイッチは切ってやりましょう。

家庭学習の前に・・・

- ◆学校からの手紙類は、家の人にわたしましたか。
- ◆勉強する場所は、かたづいていますか。
- ◆しせいやえん筆の持ち方は、正しいですか。



こんな内容を、こんなやり方で やってみよう！

ないよう	やりかた
○ 漢字練習 (新しい漢字、スキルの漢字)	<ul style="list-style-type: none"> • 習った漢字を、書き順や形、はね・はらい・とめなどに気をつけて、練習する。 • 漢字スキルの中のじゆく語で練習する。
○ 教科書の文をうつす。	<ul style="list-style-type: none"> • 学習している教科書文を、「、」「。」に気をつけて、ていねいに書き写す。書いたら見直す。
○ 日記や作文をかく。	<ul style="list-style-type: none"> • その日のでき事などを、読む人に伝わるように書く。習った漢字は使う。
○ 読書する。	<ul style="list-style-type: none"> • 図書館で借りた本や、お気に入りの本を読む。 • 感想を書いたり、家の人と本の内容について話したりする。
○ 教科書やドリルの問題をやる。	<ul style="list-style-type: none"> • 学校で学習した教科書の問題、ドリルの問題、ほじゅうの問題をノートにやって、答え合わせする。
○ 教科書の大切な言葉やせつ明を、書き写す。	<ul style="list-style-type: none"> • 学習した大切な言葉やせつ明を、ノートに書く。声に出しながら、ノートにまとめる。
○ 百ます計算をする。	<ul style="list-style-type: none"> • 自分でますを書いて計算する。
○ 理科の学習で、その日のまとめを書く。	<ul style="list-style-type: none"> • 実験や観察の順でまとめる。 (じつけん → かんさつ → けつこ → ぶんかつたこと)
○ 社会の学習で、その日のまとめを書く。	<ul style="list-style-type: none"> • 教科書の大切な文や図、絵などでまとめる。 • 勉強に関係する新聞記事を切りぬいてはり、読んだ感想を書く。

家庭学習の後には・・・

- ◎家の人に見せます。
- ◎明日の用意をします。・・・教科書、ノートをそろえます。
えん筆はけずって、5～6本入れます。
消しごむもわすれません。



家庭学習の計画（中学年）



曜日ごとの学習計画をたてよう。習い事や塾^{じゅく}の時間も、計画に入れておこう。

曜日	開始時刻	終了時刻	がんばり学習メニュー
例	6:00	6:50	・算数のまとめ ・日記
	(習い事などの予定を書く) スイミング(4:30~5:30)		
月			
火			
水			
木			
金			
土			
日			

★★土日も、やれる日があったらがんばり学習ができるよう、計画を立てておこう。★★

高学年の家庭学習

家の人と一緒に読みましょう。

- ★宿題をして、その後、**がんばり学習**をしましょう。毎日**60分（1時間）**は、がんばりましょう。
- ★毎日の学習習慣を**確実に**身につけましょう。
- ★自分に**必要な学習**を見つけ、取り組みましょう。

家庭学習の前に・・・

- ◆学校からの手紙類は、家の人にわたしましたか。
- ◆勉強する場所は、かたづいていますか。
- ◆姿勢は、正しいですか。テレビ・ゲームのスイッチは消しましたか。

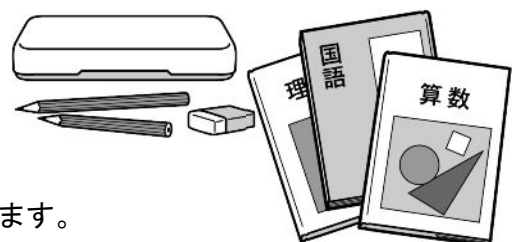


こんな内容を、こんなやり方で やってみよう！

ないよう	やりかた
○ その日の復習	・学習した教科で、その日に習ったことをまとめる。
○ 明日の予習	・次の日に学習するところを読んで、分からないことを明らかにしておく。
○ 漢字練習 (新出漢字、スキルの漢字)	・書き順や形、はね・はらい・とめなどに気をつけて、熟語で練習する。
○ 四字熟語調べ、ことわざ調べ	・辞書を使って意味を調べ、文作りをする。
○ 教科書の文をうつす。	・学習している教科書文を、ていねいに書き写す。
○ 日記や作文をかく。	・その日の出来事や自分で作った話などを、作文のルールにそって書く。
○ 読書する。新聞を読む。	・本や新聞を読んで、感想を書いたり、家の人と内容について話したりする。
○ 教科書やドリルの問題をやる。	・学校で学習した教科書の問題、ドリルの問題、ほじゅうの問題をノートにやって、答え合わせする。
○ 教科書の大切な言葉や説明を書く。	・大切な言葉や定義（説明）を、ノートにまとめる。
○ 社会科ミニ新聞作り	・日本の産業や都道府県の特徴、歴史上の人物、事件などについて、調べたり分かったことを1ページ位にまとめる。
○ 理科ミニ新聞作り	・学習した内容に関連した実験や観察をしたり、学習内容をまとめたりしたことを、1ページ位にまとめる。

家庭学習の後には・・・

- ◎しっかりできたか、ふりかえます。(時間は？ 内容は？)
- ◎明日の用意をします。・・・教科書、ノートをそろえます。
もちろん、鉛筆はけずります。
消しゴム、ほかの用具の点検もします。





家庭学習の計画（高学年）

曜日ごとの学習計画をたてよう。習い事や塾の時間も、計画に入れておこう。
学習時間は、分割してもOKです。予習にもチャレンジしよう。

曜日	開始時刻	終了時刻	がんばり学習メニュー
例	4 : 40	5 : 00	・算数・国語の復習、予習 ・社会科ミニ新聞作り
	6 : 30	7 : 10	
	(習い事などの予定を書く)	塾 (5 : 15 ~ 6 : 15)	
月			
火			
水			
木			
金			
土			
日			

★★土日も、やれる日があったらがんばり学習ができるよう、計画を立てておこう。★★

★6年生に向けて★

中学校の家庭学習って。。。？

中学校の先生に
聞いてきました！

6年生になると、中学校での家庭学習についても意識していかなければなりません。ここでは、中学校の家庭学習についてポイントをのせておきます。

小学校とこんなところが変わります。



- (1) 教科ごとに先生が替わる。⇨教科ごとに宿題の出し方が違います。もちろん、宿題の量も・・・。
- (2) テストのやり方が変わる。⇨単元ごとのテストから、定期テスト（中間テスト・期末テスト）に。回数は減りますが、テストの範囲は広がるので、テスト対策が必要に・・・。
- (3) 家庭学習の時間が限られる。⇨部活動があるので帰宅時間が遅くなり、家庭学習の時間確保が難しくなります。自分に必要な学習の仕方を考えないと！

予習→授業→復習→予習→授業・・・の学習習慣が大切です。

① 宿題は必ずやる。

② その日の授業内容は、その日のうちに復習し、わかるようにする。

例えば

- ・その日にやったところの教科書を音読する。
- ・その日、ノートに書いたことを見直す。もう一度ノートにまとめる。
- ・漢字や単語、重要語句などは、覚えるまで何回もノートに書く。
- ・授業でやった問題を、もう一度解く。
- ・問題集を使って、同じような問題をやる。

③ 次の日の授業の予習をする。

例えば

- ・次の日にやるところの教科書を音読する。
- ・わからない言葉、新しく出てきた言葉などを知り、調べられることは調べておく。
- ・理科などは、実験の準備や手順などを読んで確認しておく。

家庭学習をきちんとやって授業に臨むと、わかることが増えます。わかることが増えれば、勉強も面白くなり、やる気も出て、結果もついてきますね！

